

氏名	延原弘章	部署	健康行動科学専攻	職名	教授
研究分野	保健統計・疫学				
学位	保健学博士、博士（医学）				
学歴	1980年東京大学理科二類入学、84年東京大学医学部保健学科卒業、86年東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、89年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了				
経歴	1989年昭和大学医学部助手、93年岡山県立大学保健福祉学部講師、99年岡山県立大学保健福祉学部助教授、2001年高崎健康福祉大学健康福祉学部助教授、04年高崎健康福祉大学健康福祉学部教授、11年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本保健福祉学会（理事、学会誌編集委員）、日本公衆衛生学会、日本健康教育学会（代議員）、日本疫学会、日本循環器病予防学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	特定健康診査受診者における糖尿病有病者の治療状況と血糖コントロール状況	共著	あり	厚生の指標；66(4)；8-13	徳留 明美, 山田 文也, 延原 弘章, 萱場 一則	2019.4
2	在日ラオス人女性の母国における産後の伝統的プラクティスに対する認識と実践	共著	あり	日本健康学会誌；85(4)；129-140	齋藤 恵子, 萱場 一則, 鈴木 幸子, 延原 弘章, 金野 倫子, 浅川 泰宏	2019.7
3	ラオスにおける産後の伝統的プラクティスの日本の産科医療施設での実践可能性 埼玉県の産科医療施設看護管理者の認識	共著	あり	日本保健福祉学会誌；25(2)；3-17	齋藤 恵子, 鈴木 幸子, 延原 弘章, 金野 倫子, 萱場 一則	2019.8
4	A県における特定健康診査結果の経年推移の実態把握と保健指導の効果の推定	共著	あり	日本健康学会誌；85(6)；216-230	木下 節子, 萱場 一則, 延原 弘章	2019.8
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	建設後 半世紀を過ぎた大型団地住民の家族構成と生活習慣・健康状態	共同	第78回日本公衆衛生学会学術総会、高知	○北畠 義典, 中谷 直樹, 延原 弘章	2019.9	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）		市町村別標準化死亡比の長期推移に関する研究（研究代表者）	研究代表者	2018.4～2021..3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	健康行動科学入門Ⅰ	○	4	健康行動科学の概要を享受した。		
2	保健福祉統計①	○	8	専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。		
3	保健福祉統計②	○	8	専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。		
4	疫学①	○	8	専門基礎科目として、疫学について教授した。		
5	疫学②	○	8	専門基礎科目として、疫学について教授した。		
6	健康科学Ⅳ（保健福祉統計）	○	15	健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計を教授した。		
7	健康科学Ⅴ（疫学）	○	15	健康行動科学専攻の専門科目として、疫学について教授した。		
8	保健福祉評価論	○	15	博士前期課程の学生に対して統計的手法を教授した。		
9	保健医療福祉研究法特論	○	3	博士前期課程の学生に対して疫学的手法を教授した。		
10	健康科学実証研究法特論①	○	15	博士後期課程の学生に対して実証科学的研究方法を教授した。		
11	健康科学実証研究法特論②	○	15	博士後期課程の学生に対して実証科学的研究方法を教授した。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	コンピュータ演習①	○	15	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。
2	コンピュータ演習②	○	15	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。
3	コンピュータ演習③	○	15	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。
4	コンピュータ演習④	○	15	EXCELを中心に基本的なPC操作についての演習を行った。
5	課題別演習Ⅰ		15	統計の演習を中心に、データ分析の基礎の演習を行った。
6	課題別演習Ⅱ		15	統計的な手法を使った種々の研究論文の抄読を行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	IPW実習		2019.8～2019.10	多職種間連携実習で1グループのファシリテータを務めた。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2019.4～2020.1	主指導 3名	副指導 0名
2	博士論文	2019.4～2020.3	主指導 (指導教員) 0名	副指導 (指導補助教員) 5名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	保健師国家試験対策 (疫学)	2019.11	看護学科の保健師国家試験対策の講義を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本保健福祉学会	理事		2007.11～現在
1	日本保健福祉学会	学会誌編集委員長		2018.11～現在
1	日本健康教育学会	代議員		2018.5～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	健康開発学科長		2019.4～2020.3
1	全学的委員会及びセンター業務等	入試委員会委員		2019.4～2020.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	大学院入試委員会委員		2019.4～2020.3
3	全学的委員会及びセンター業務等	教育研究審議会委員		2019.4～2020.3
4	全学的委員会及びセンター業務等	創立20周年記念事業実行委員会委員		2019.4～2020.3
5	全学的委員会及びセンター業務等	教員人事委員会委員		2019.4～2020.3
6	大学広報活動	オープンキャンパス		2019.6, 2019.8
6	大学広報活動	大学院入試説明会		2019.8, 2019.12
7	学生支援	3年生5名・4年生3名担任		2019.4～2020.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	なし			